

中高一貫だより

<編集・発行>
えりも地区連携型
中高一貫教育
推進委員会事務局

えりも高校卒業生は力をつけて社会へ巣立ちました

えりも地区連携型中高一貫教育推進委員長
(北海道えりも高等学校長)

三浦 眞 児

えりも町の皆様には、日頃より「中高一貫教育」にご支援・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この3月で中高一貫教育を終え、えりも高校を卒業した41名は、進学22名、就職19名とそれぞれの進路先に旅立っていきました。

更なる専門性を求めて大学で学ぶ者、家業を継ぐため専門学校や漁業研修所で学ぶ者、町役場や信金、漁協、農協といった形で地域の生活を支える仕事に就いた者、販売や製造、サービス業などといった業務で地元を離れて働く者と、この4月からはそれぞれ選んだ道での新たな人生が始まります。

それぞれの人生の中で、中高一貫教育の環境学習「百人浜に学ぶ」などを通して体感したふるさとえりもへの思いを持ち続けてほしいと思います。

今、えりも町の中高一貫教育では、その「ふるさとえりもへの思い」をより強くつなげていこうとしています。今年度は、中高一貫「キャリア教育」の中で行われている「えりも高校3年生進路内定者による進路講話」参加者を、これまでの中学3年生のみから、中学校全校生徒と町内各小学校6年生にまで広げました。高校卒業後、自分はどんな人生を送りたいのか、早いうちからイメージを広げて、日々の学習意欲の向上につなげてほしいと思います。

今後も地域と学校が一体となる中、中高の連携をより実効性のあるものにしていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。<写真はH28うに祭りにおける風極プロジェクト同好会>



平成28年度 各教科部会の取組報告

【社会科・地歴公民科部会】

今年度も3回のコンクールを実施し、学習意欲の向上に取り組みました。また、環境学習「百人浜に学ぶ」ではえりも町の緑化事業をはじめ、世界的な環境問題にまで高めることができました。(倉内)

【保健体育部会】

中学1年生から高校3年生まで体力テストを実施しました。その結果を分析し、各学年において、授業内で体力向上に取り組みました。(田畑)

【国語部会】

今年度も、中高一貫漢字学習と高校教員による中学3年生への高校入試対策授業を行いました。入試対策授業ではクラスを三分割することによって、よりきめ細かい内容の授業となり、えりも高校学力テストでも、成果をあげることができました(山田)

【理科部会】

今年度は高校教員が中学校の実験に入り、TTによって実験を行いました。また、環境教育「百人浜に学ぶ」では、地域の自然環境に対する理解と、体験的な学習活動を行っています。(大竹)

【数学部会】

本年度は中学1年生に週2回TTで入りました。人数が多いクラスなのでより一人一人に関われるようになりました。2月に行われた乗り入れ授業では回数を増やし、2週間に集中して行った結果、学力テストの取り組み状況に改善がみられました。(伊藤(康))

【英語部会】

中高合同英検のほか、高校教員が週2時間、中学1年の英語の授業でティームティーチングを行いました。本格的な英語学習初期にきめ細かい指導が行うことができ、有意義であったと考えています。また、えりも高校を受験する中学3年生を対象に、連携入試の英語問答の会話練習も実施しました。(芳賀)

乗り入れ授業 中高一貫教育の強み

現在は5教科等で、高校の教員が中学校に赴く「乗り入れ授業」を実施しています。

「乗り入れ授業」を行うことにより、中学生は、えりも高校に親近感をもてるようになり、進学する際の不安を取り除くことができます。また中高の垣根を取り払い、高校へ進学できることは、中高一貫教育の強みでもあります。

さらに、部活動でも一部ですが中高合同で練習をするなども試みています。来年度も、さらに連携を深め一貫校としての特色を展開していきたいと考えています。

漢検・英検合格者 続々と

今年度は漢検2級1名、英検準2級2名の合格者が出ました。漢検も英検も2級からは大人でもなかなか合格できない難関と言われていました。

英検の2級については、大学入試センター試験のリスニングテストとレベルや出題形式に共通点が多く見られ、合格は相当の実力が必要になります。

なお、漢検・英検の他に数検も実施し、次年度も数多くのチャレンジ、そして合格者が出ることを期待しています。

中学生に訊く～中高一貫教育について

連携入試が無事終わり、えりも中学校では28名がえりも高校に進学することになりました。えりも中学校の生徒が、中高一貫教育としてどんなことを感じたのか、生徒の声をまとめてみました。

◎職業別ガイダンスについて(8月22日)

- ・子ども好きであればよいというわけではなく専門的な知識も必要と感じました。(保育士)
- ・専門的な知識も必要ですが、患者さんとの接し方も大事だと思いました。(歯科衛生士)
- ・大きな責任が伴うことであると同時にやりがいのある仕事だと感じました。(自衛官)
- ・ただ料理が好きであればよいというわけではなく、いろいろな技術などを覚えることが必要だと思いました。(調理師)

◎中学生面談について(11月16日)

- ・面接官へ自分が思っていることを伝えることがとても難しいと感じました。
- ・準備をしっかり行い、面接にのぞむことが一番大事なことだとわかりました。

- ・言葉遣いや態度等、面接のときには気をつけなければならないことがたくさんあることを学びました。

◎進路講話について(12月9日)

- ・入試のスタイルなど、進学のために知っておかなければならないことを教えていただいたことに感謝しています。
- ・自分の進路を決定するためには、今から何をしていけばよいのか考えさせられる場でした。

生徒たちは様々な取り組みの中、将来について真剣に個々で考えるととても貴重な機会だと感じました。新年度から新しい環境の中でスタートする卒業生には、今まで以上に様々な経験をし、より一層成長していくことを期待しています。